
HP ノートブック PC

———— スタートアップ ガイド

ご注意

本書およびその内容は現状のまま提供されるものであり、将来予告なしに変更される可能性があります。本書に関して、Hewlett Packard 社は特定用途に対する商品性および適合性についての黙示的保証は一切いたしません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、利用に伴って生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

オーストラリアとイギリスのお客様へ: 上記の注意事項はオーストラリアとイギリスのお客様には適用されず、消費者の法定権利に影響はありません。

© Copyright Hewlett-Packard Company 2000. All rights reserved. 著作権法によって許可されている場合を除き、本書の一部または全部を、Hewlett Packard 社の書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

この製品を制御するプログラムには、著作権があり全権が保護されています。これらのプログラムの複製、改変、翻訳は、Hewlett Packard 社の書面による事前の許可がない限り、禁止されています。

この製品を制御するプログラムの中には、Microsoft Corporation、Phoenix Technologies, Ltd.、ESS、S3 Incorporated、Accton、および Adobe Systems Incorporated の各社が著作権を有する部分があります。著作権情報に関する詳細は、それぞれのプログラムを参照してください。

Microsoft、MS、MS-DOS、および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。Pentium および Intel Inside ロゴは Intel Corporation の米国における登録商標であり、MMX は同社の米国における商標です。Adobe および Acrobat は Adobe Systems Incorporated の商標です。

本製品において、日本では発表されていないあるいは動作保証していない HP 製品 (ハードウェアおよびソフトウェア) あるいは他社製品について記述、説明してある場合があります。このことをもって弊社が前記のような HP 製品、他社製品を日本で発表あるいは動作保証する意図があることを必ずしも示すものではありません。

Hewlett-Packard Company
Mobile Computing Division
19310 Pruneridge Ave.
Cupertino, CA 95014, U.S.A.

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

この HP ノートブック PC には、出荷前にソフトウェアがインストールされています。使用開始前に、このソフトウェア製品ライセンス契約書をお読みください。

この機器を使用する前にこのライセンス契約書を注意深く読んでください。 ソフトウェアを使用する権利は、お客様がライセンス契約のすべての条項に承諾することを前提としてのみ許諾されます。この機器を使用することによって、本契約書の条項に同意するものとみなされます。本契約の条項に同意しない場合は、直ちにハードディスク ドライブからソフトウェアを削除して Recovery CD を破棄するか、あるいは全製品を返品して全額払い戻しを受けてください。

セットアップを開始することによって、本契約書の条項に同意するものとします。

以下に記載されていないかぎり、この HP ソフトウェア製品ライセンス契約書は、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に適用されます。本契約書は、オンライン文書、その他の文書、あるいはこのコンピュータ製品のパッケージ内に含まれているいかなる文書に記載されている HP 以外のソフトウェア製品ライセンス契約書にも取って代わるものとします。

注意: Microsoft によるオペレーティングシステムソフトウェアは、Microsoft End User License Agreement (EULA) によってお客様にライセンスが許諾されています。

本ライセンス契約書はソフトウェアの使用を以下のように制限します。

使用: 本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

複製および改変: 本ソフトウェアは、保存目的、または正規使用においてバックアップ目的に複製または改変することが不可欠な場合のみ、複製または改変を行うことができます。ただし、複製および改変されたものを他の目的で使用しない場合に限りします。

財産権: 物理媒体の財産権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または財産権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約の著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

Recovery CD: 購入されたコンピュータに Recovery CD が付属している場合、(i) 製品 Recovery CD またはサポート ユーティリティ ソフトウェアは、もともと製品

Recovery CD が付属していた HP コンピュータのハードディスクを復元する際のみ使用できます。(ii) 上記製品 Recovery CD に含まれるマイクロソフト社のオペレーティングシステム ソフトウェアを使用する際には、Microsoft End User License Agreement (EULA) が適用されます。

ソフトウェア製品の著作権の譲渡: お客様は、本ライセンス契約の条項に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、譲渡の一部として、第三者に本ソフトウェア製品の著作権を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する著作権はなくなり、お客様は、複製および改変したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

サブライセンス付与および公表: 本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品の複製または改変したものを公表してはいけません。ただし、当社が文書で事前に承諾した場合は、この限りではありません。

終了: お客様が本ライセンス条項のいずれかに違反し、当社が訂正を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても訂正されないとき、当社は本ソフトウェア製品のライセンスの使用を終了できます。

更新およびアップグレード: 本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

輸出の条件: 合衆国輸出行政規制または他の該当規制に違反して、本ソフトウェア、その複製、または改変したものを輸出または再輸出することはできません。

合衆国政府の制限規定: 合衆国政府による使用、複写、または公表は、DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータ ソフトウェア条項の権利の副段落 (c)(1)(ii) で明記されたように制限されます。 Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A. DOD 以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19(c)(1,2) で明記されています。

改版

第 2 版 2000 年 10 月



このマニュアルは再生紙を使用しています。

目次

ノートブック PC について	7
梱包内容	8
付属ソフトウェア	8
その他の情報	9
ノートブック各部の名称	10
正面および右側	10
前面	11
背面および左側	12
底面	13
ステータス ランプ	14
マルチメディア ボタン	15
コンピュータのセットアップ	16
バッテリーを取り付ける	16
AC 電源を接続する	17
モジュラー ケーブルを接続する	17
電源を入れる	18
Windows をセットアップする	19
コンピュータの登録	19
コンピュータをリセットする	20
コンピュータの使用	21
操作方法	22
Fn ホットキーの使い方	22
タッチパッドの使い方	23
ノートブック PC で快適な作業を行うために	25
コンピュータの携帯	27
節電機能	28
電源の管理を手動で行う	28
バッテリーを使用する	31
バッテリーの充電状況を確認する	31
バッテリー残量警告が出たときは	32
設定と拡張	33
RAM 拡張モジュールの取り付け	34
RAM 拡張モジュールを取り外す	36

ハイバネートパーティションの拡張	37
サービスとサポートのご案内	39
HP 限定保証	40
サポートを受けるには	42
『リファレンスガイド』の使用	42
HP ノートブック Web サイト	42
HP カスタマ ケア センタ	43
修理サービスについて	46
保証内の修理サービスを受けるには	46
コンピュータを返送する	46
トラブルシューティング	49
トラブルの解決方法	50
ディスプレイの問題	50
電源とバッテリーの問題	51
起動時の問題	53
サスペンドと再開の問題	54
ハードウェアの診断	55
ソフトウェアの復元と再インストール	57
ハードディスクを出荷時の状態に復元する	57
ハードディスク ドライブの交換	58
ご自分でハードディスク ドライブを取り外す場合	58
ハードディスクを再度取り付ける	60
仕様と規制情報	63
ハードウェアとソフトウェア仕様	64
安全のために	65
電源コード	65
バッテリー取り扱い上のご注意	66
レーザの安全性について	66
LED の安全性について	67
規制に関する情報	68
Japan	68
International	68
索引	70

ノートブック PC について

梱包内容

ノートブック PC には、次の品目が同梱されています。

- バッテリ
- AC アダプタと電源コード
- 『クイックスタート』シート
- HP ノートブック PC 『スタートアップ ガイド』
- Recovery CD (1 枚または複数): この PC に含まれる Windows その他全てのソフトウェアの復元に使用します。
- Microsoft Windows マニュアル (Windows 98、Windows ME、あるいは Windows 2000)
- モジュラー ケーブル (モデム内蔵モデルの場合)

付属ソフトウェア

この HP ノートブック PC にはソフトウェアがプリインストールされていますが、多様なモデルが、それぞれ異なるソフトウェアの組み合わせで構成されています。本機に含まれるソフトウェアのリストは、HP ライブラリの HP メモをご覧ください。[スタート]、[プログラム]、[HP ライブラリ]、[HP メモ] の順にクリックするか、デスクトップの [HP メモ] アイコンをダブルクリックしてください。

Windows ME の場合は、[スタート]、[ヘルプ]、[HP ノートブック]、[HP メモ] の順にクリックします。

その他の情報

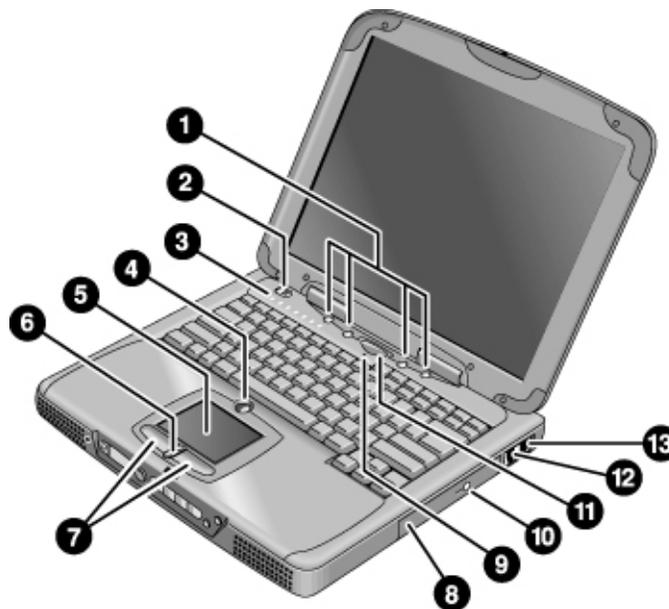
次の表は、HP ノートブック PC の情報源についてまとめたものです。

情報源	内容
『クイック スタート』シート	コンピュータの導入時に、素早く立ち上げ、動作させる方法を図解で説明します。
『リファレンス ガイド』	『リファレンス ガイド』は、ハードディスクにインストールされているヘルプ ファイルです。ノートブック PC の詳細情報が記載されています ([スタート]、[プログラム]、[HP ライブラリ]、[リファレンス ガイド] の順にクリック)。 Windows ME の場合は、[スタート]、[ヘルプ]、[HP ノートブック]、[HP リファレンス ガイド] の順にクリックします。
HP メモ	『リファレンス ガイド』に間に合わなかった最新の情報が記載されています。([スタート]、[プログラム]、[HP ライブラリ]、[HP メモ] の順にクリックするか、デスクトップの [HP メモ] アイコンをダブルクリックします。 Windows ME の場合は、[スタート]、[ヘルプ]、[HP ノートブック]、[HP メモ] の順にクリックします。
Microsoft Windows 導入マニュアル	Microsoft Windows の標準機能の使い方が記載されています (Windows 98、Windows ME または Windows 2000。プリインストールのオペレーティング システムにより異なります)。
Windows ヘルプ	[スタート]、[ヘルプ] の順にクリックします。
HP ノートブック PC Web サイト	www.hp.com/notebooks (英語) www.jpn.hp.com/go/omnibook (日本語)

ノートブック PC について
ノートブック各部の名称

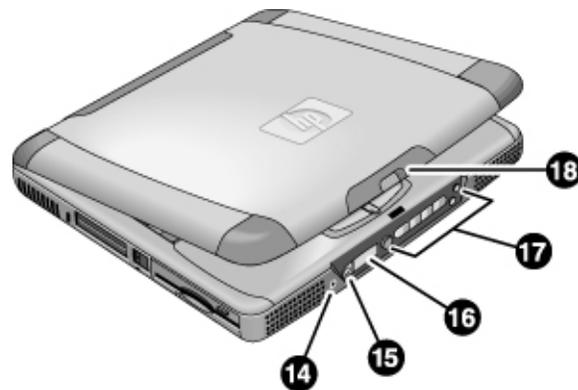
ノートブック各部の名称

正面および右側



- | | | | |
|---|--------------------------------|----|-------------------------|
| 1 | ワンタッチ ボタン | 8 | CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブ |
| 2 | 電源スイッチ | 9 | 内蔵マイク |
| 3 | ステータスランプ (14ページの「ステータスランプ」を参照) | 10 | CD-ROM または DVD の取り出しボタン |
| 4 | パッドロック タッチ パッド オン/オフ ボタン | 11 | 青色のスタンバイ ボタン |
| 5 | タッチ パッド(ポインティング デバイス) | 12 | モデム ポート (特定モデルのみ) |
| 6 | 上下スクロール トグル | 13 | LAN ポート port (特定モデルのみ) |
| 7 | クリック ボタン | | |

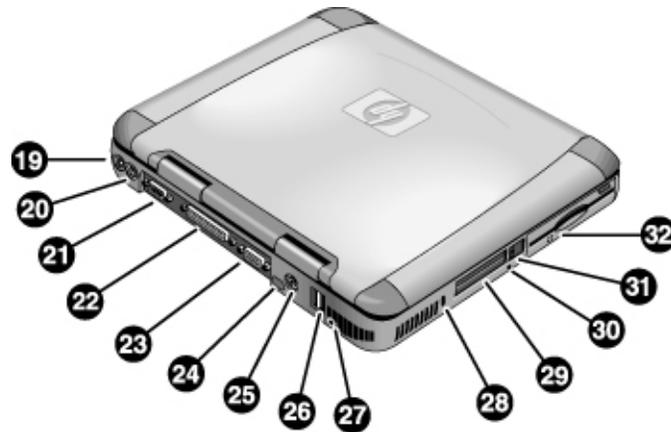
前面



- 14 ヘッドホン ジャック
- 15 ステータス パネル のモード選択ボタン (特定モデルのみ)
- 16 ステータス パネル (特定モデルのみ)
- 17 マルチメディア ボタン (特定モデルのみ) (『リファレンス ガイド』の「マルチメディア ボタン」を参照してください)
- 18 PC 開閉ラッチ

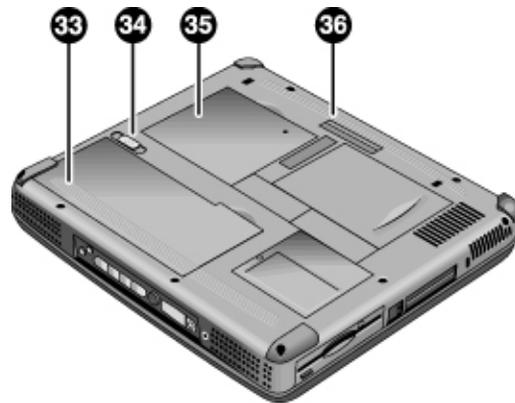
ノートブック PC について
ノートブック各部の名称

背面および左側



- | | | | |
|----|--------------------------|----|----------------------------------|
| 19 | ACアダプタ (電源) ジャック | 26 | USB ポート |
| 20 | PS/2 ポート (外部マウスまたはキーボード) | 27 | マイク ジャック |
| 21 | シリアル ポート | 28 | Kensington ロック用スロット (盗難防止用 コネクタ) |
| 22 | パラレル ポート | 29 | PC カード スロット |
| 23 | VGA ポート (外部モニタ) | 30 | システムオフ ボタン (コンピュータのリセット用) |
| 24 | 赤外線ポート (特定モデルのみ) | 31 | PC カード取り出しボタン |
| 25 | テレビ出力ポート | 32 | フロッピー ディスク ドライブ |

底面



- 33 バッテリ
- 34 バッテリ ラッチ
- 35 RAM 拡張カバー
- 36 ポート リプリケータ (ドッキング) コネクタ (特定モデルのみ)

ノートブック PC について ノートブック各部の名称

ステータス ランプ



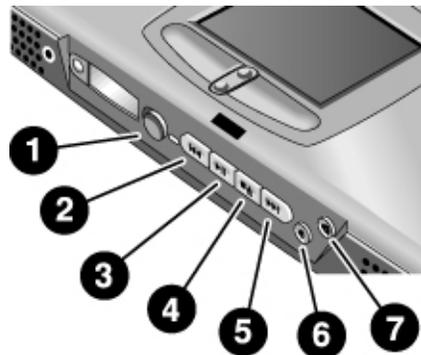
- 1 電源
- 2 バッテリ
- 3 Caps Lock (大文字)
- 4 Num Lock (テンキー)
- 5 Scroll Lock
- 6 フロッピー ディスク ドライブへのアクセス
- 7 ハードディスク ドライブへのアクセス
- 8 CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブへのアクセス

マルチメディア ボタン

(特定モデルに付属) マルチメディア ボタンは、コンピュータ前面、ステータス パネルの右側にあります。これらのボタンは、スタンドアローンのマルチメディア プレーヤーの機能制御と同じ方法で、本機の CD (または DVD) プレーヤーを制御します。

システムの作動中にもボタンは機能しますが、この場合、プレーヤーを作動するのにマルチメディア 電源スイッチを使用する必要はありません。コンピュータの電源がオンの場合、音量調節ボタンはその他ほとんどのオーディオアプリケーションの音量も制御します。

システムがオフの場合 (あるいはスタンバイ/ハイバネート モード) でも、プレーヤーはオーディオ CD 再生装置として使用できます。コンピュータを作動させずにプレーヤーを起動するには、マルチメディア電源スイッチを左側にスライドしてください。



- 1 マルチメディア電源 (システムがオフの場合、あるいはスタンバイ/ハイバネート モードの場合のみ使用)
- 2 前のトラックへ移動
- 3 再生一時停止
- 4 停止 (コンピュータがオンの時)*
停止取り出し (コンピュータがオフの時)
- 5 次のトラックへ移動
- 6 音量調節 (小)
- 7 音量調節 (大)

*CD/DVD ドライブの取り出しボタンを押すと、CD や DVD を取り出すことができます。

コンピュータのセットアップ

バッテリーを取り付ける

本機には、あらかじめバッテリーが装着された状態で出荷されています。バッテリーが取り外してある場合は、コンピュータ底部のバッテリー ベイに差し込んで取り付けてください。最初に、図のようにバック エッジを差し込み、次にバッテリー ラッチがカチッと鳴るまでフロント エッジを押し下げます。



バッテリーの装着が済んだら、AC アダプタを接続し、作業中にバッテリーの再充電を行います。残量の少なくなったバッテリーの交換も、同様の手順で行います。

警告

バッテリーを分解したり、穴を開けたりしないでください。また、バッテリーを火の中に投入しないでください。破裂したり、有害な化学物質が漏れ出したりするおそれがあります。充電可能なバッテリーは、リサイクルするか適切な方法で廃棄してください。

AC 電源を接続する

AC アダプタをコンセントに差し込み、次に AC アダプタをコンピュータ背面のコネクタに差し込みます。バッテリーの充電が始まります。



注意

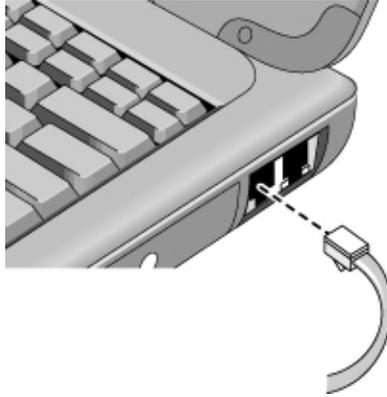
アダプタは、本機に対応する HP AC アダプタ (コンピュータ付属のアダプタか、他の指定 HP アダプタのいずれか) をご使用ください。指定外の AC アダプタを使用すると、コンピュータの破損の原因となり、保証の対象外となります。本製品の保証条件を参照してください。

モジュラー ケーブルを接続する

HP ノートブック PC には、モデム内蔵のモデルがあります。また、PC カードモデムや外付けモデムを使用して、モジュラー ケーブルを接続することもできます。

ノートブック PC について コンピュータのセットアップ

1. コンピュータのモデム ジャックにモジュラー ケーブルの一端をカチッと音がするまでしっかりと差し込みます。



2. モジュラー ケーブルの另一端を電話ジャックに差し込みます (モジュラー ケーブルと電話ジャックのサイズが合わない場合はアダプタが別途必要です)。

注意

本機の内蔵モデムは、デジタル構内交換機 (PBX) では動作しないおそれがあります。万一、このような接続を行った場合、過度の電圧がかかり内蔵モデムが故障する原因となります。電話回線に接続する前に、ご利用の電話回線の種類をご確認ください。

電源を入れる

キーボード左上部の電源スイッチを左側にスライドします。Windows が自動的に起動します。コンピュータの電源を初めて入れる場合は、19ページの「Windows をセットアップする」をご覧ください。

電源スイッチの隣にある電源ランプ (14ページの「ステータス ランプ」を参照) は、次のような状態を示します。

- 点灯 (緑色): 電源がオン
- 点灯 (オレンジ色): スタンバイ (サスペンド) モード
- 消灯: 電源がオフまたはハイバネート モード

コンピュータの電源を切る方法については、28ページの「節電機能」を参照してください。

ヒント

バッテリー電源使用で電源が入らない場合は、バッテリーが消耗しています。ACアダプタを接続し、電源スイッチを再度左にスライドしてください。

Windows をセットアップする

この HP ノートブック PC には、Microsoft Windows (Windows 98、Windows ME、Windows 2000 のいずれか) がハードディスクにプリインストールされています。本機の電源をはじめて入れると、Windows セットアッププログラムが自動的に起動し、セットアップをカスタマイズすることができます。

出荷時の充電状態では、Windows のセットアップには不十分な可能性があるため、セットアップを開始する前に、本機に AC アダプタを接続してください。また、本機を必ず電話回線に接続してください (17 ページの「モジュラー ケーブルを接続する」を参照)。

1. 電源スイッチを左にスライドします。
2. Windows セットアッププログラムが自動的に起動します。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

セットアップ中に、次のプロンプトが表示されます。

- ユーザ名の入力
- ライセンス契約の受諾

注記

Windows プロダクト ID の入力を要求されたら、Microsoft Windows マニュアルに添付の『Certificate of Authenticity』、またはバッテリー コンパートメントのステッカーを参照してください。

モデムでの接続に問題が生じたら、リダイヤルを試みます。それでも接続できなければ、この作業は省略し、次の作業に移ってください。

コンピュータの登録

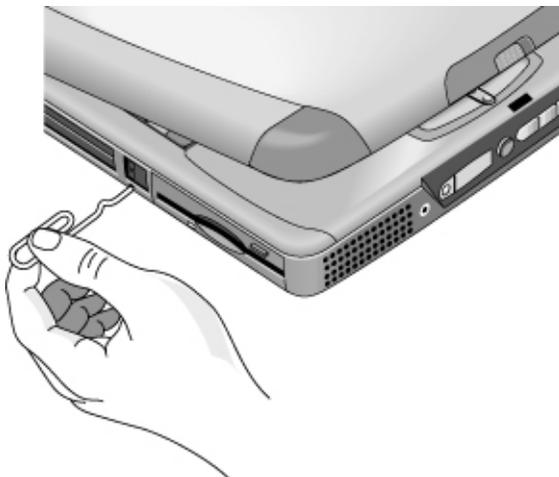
本機を必ず登録してください。すぐに無料で登録でき、迅速な個人的サポートが保証されます。登録時にユーザが提供する情報は、よりよい製品とサービスの提供のために活かされています。

ノートブック PC について コンピュータのセットアップ

コンピュータをリセットする

Windows やコンピュータが突然応答しなくなった場合、コンピュータをリセットし、Windows を再起動することができます。

1. 可能ならば、Windows をシャットダウンします ([スタート]、[シャットダウン]、[シャットダウン]、[OK] の順にクリックします)。
2. コンピュータがシャットダウンしなければ、電源スイッチをスライドさせたまま 5 秒待ってから離します。
3. それでもコンピュータがシャットダウンしなければ、コンピュータ左側の、PC カード取り出しボタンの下にあるくぼみに、ピンまたは伸ばしたクリップを差し込みます。



4. コンピュータがシャットダウンしたら、コンピュータを再起動するために電源スイッチをスライドして離します。

コンピュータの使用

操作方法

Fn ホットキーの使い方



[Fn] キーともう 1 つのキーを一緒に押すと、各種のシステムを制御するショートカットキーになります。[Fn] キーを押しながら、目的のキーを押します (外部キーボードを使用している場合は、[Fn] キーの代わりに左[CTRL]+左[ALT] を押します)。

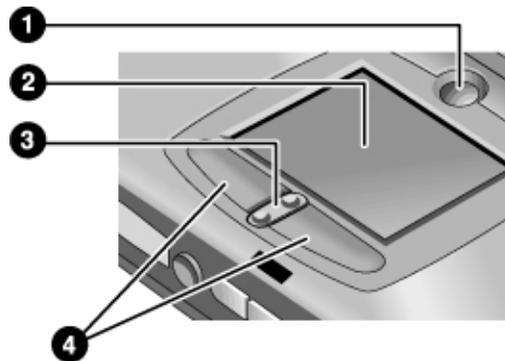
ホットキー	機能
[Fn]+[F1]	ディスプレイの輝度を下げます (TFT 画面のみ)。
[Fn]+[F2]	ディスプレイの輝度を上げます (TFT 画面のみ)。
Fn+F3	ディスプレイの輝度を下げます (HPA 画面のみ)。
Fn+F4	ディスプレイの輝度を上げます (HPA 画面のみ)。
[Fn]+[F5]	内蔵ディスプレイ、外部ディスプレイ、同時ディスプレイを切り替えます。
[Fn]+[F7]	スピーカ出力のオン/オフ (消音) を切り替えます。
[Fn]+[F8]	埋め込みテンキーのオン/オフを切り替えます
[Fn]+[F12]	ハイバネート モードに移行します。
[Fn]+[Lock] キー*	Scroll Lock のオン/オフを切り替えます (外部キーボードを除く)。
[Fn]+上矢印キー	音量を上げます (外部キーボードを除く)。
[Fn]+下矢印キー	音量を下げます (外部キーボードを除く)。

*[Lock] キーは、キーボード最上段にあります。



タッチパッドの使い方

タッチパッドは接触感度方式による組み込みのポインティングデバイスで、画面上のポインタの動きと速度をコントロールします。



- 1 パッドロック (タッチパッド オン/オフ ボタン)
- 2 タッチパッド (ポインティングデバイス)
- 3 上下スクロールトグル
- 4 クリックボタン

- ポインタを移動したい方向にタッチパッド上で指を移動します。
- 選択するには、左右のクリックボタンを使用します。これらのボタンはマウスの左右ボタンと同じように機能します。ボタンをクリックする代わりにタッチパッドをタップする (軽く叩く) こともできます。
- アプリケーションを開くには、ポインタをアイコン上に移動して、左のクリックボタンを2度続けてすばやく押します (ダブルクリック)。あるいはタッチパッドを2回タップすることもできます。
- メニューを選択するには、ポインタを目的のアイテム上に移動して、左のクリックボタンを1回押します。
- アイテムのショートカットメニューを開くには、ポインタを目的のアイテム上に移動して、右のクリックボタンを1回押します。
- アイテムをドラッグするには、まずポインタをアイテム上に移動します。左のクリックボタンを押したままポインタを新しい位置に移動し、ボタンを離します。

コンピュータの使用 操作方法

- 上下にスクロールするには、タッチパッドの下にあるトグルボタンの、上部または下部を押します。
- タッチパッドを無効にするには、パッドロック ボタンを押します (オレンジ色のタッチパッドインジケータが点灯します)。タッチパッドを再び有効にするには、再度パッドロック ボタンを押します。タッチパッドを無効にする機能は、例えばテキストを入力するため誤ってカーソルを移動させたくない時などに便利です。

ノートブック PC で快適な作業を行うために

HP ノートブック コンピュータは実質的にいつでも使用できますが、いっそう快適に作業を進めるために次のことをお勧めします。

ポータブル コンピュータを主コンピュータとして使用する場合、あるいはそれを長時間使用する場合は、フルサイズのキーボード、モニタ、マウスを併用するようにしてください。これにより、ポータブル コンピュータを使用する上で、順応性やデスクトップ ユニットとしての快適さが得られます。HP のドッキング アクセサリを使用すれば、迅速にまた簡単にこれらのデバイスに接続できます。作業環境や HP 機器の設定に関する詳細はハードディスクにプリロードされている、あるいは Recovery CD の「快適に作業をおこなうために」を参照してください (Windows ME の場合、[スタート]、[ヘルプ]、[HP ノートブック]、[快適な作業を行うために] の順にクリックするとご覧になります)。または次の HP Web サイトを参照してください。 www.hp.com/ergo

警告

キーボードや入力デバイスを誤った方法で使用すると、身体上の傷害を引き起こす危険があります。危険性を減らすための詳細については、HP の人間工学に関する Web サイトを参照するか、オンライン HP ライブラリの「快適に作業をおこなうために」を参照してください。

モバイル作業環境

- 背もたれが背中下方をしっかりと支えるような椅子を使用します。背もたれに調節機能がない場合は、背もたれと背中下方の間に枕あるいはロール状にしたタオルで代用します。
- 腿は床に対して水平に保ち、足の裏が床につくようにします。モバイル作業環境でこれが難しい場合は、足の下に電話帳やブリーフケースを置いて調整します。
- 机または椅子の高さを調節して、腕が無理のない位置に保たれるようにします。腕をリラックスさせ力をぬき、肘が身体の側面に位置し、肘から手首にかけては床に対してほぼ水平を保つようにします。
- ノートブック コンピュータのディスプレイは、ちらつきや反射が少ない場所に設置します。例えば飛行機の中では窓の覆いを閉め、ホテルの客室ではカーテンを閉めます。また、目とディスプレイの間に適切な距離 (40cm から

コンピュータの使用 ノートブック PC で快適な作業を行うために

60cm) を置くようにします。ディスプレイと頭部の角度は、ディスプレイの最上部が頭部よりやや低めになるように調節します。

モバイル コンピュータの使用

- 手首と手が自由に動く位置にコンピュータを置きます。できるだけ手首をまっすぐに保ち、左右に曲げたり、上下に 10 度以上曲げないようにします。この HP ノートブック コンピュータには、この姿勢を保つのに最適な、パームレストが組み込まれています。
- タイプするときはできるだけ軽く打ちます。ノートブックのキーボードでは、ごくわずかな指の力でタイプすることができます。
- 短い休憩をたびたびとるようにしてください。これは、モバイル作業環境では特に必要です。
- ポータブル コンピュータの重量は 1.5kg から 4kg です。携行する場合は、身体への負担が軽くなるようにコンピュータを正しく持ちます。コンピュータの入ったバッグの持ち方を左手、右手、肩かけなど、たびたび入れ替えるようにします。

コンピュータの携帯

節電機能

コンピュータを使用していないときは、性能を維持したまま、できるだけバッテリーの消費電力を節約したいものです。電力の消費を抑えてバッテリーを長持ちさせるためには、必ずしもコンピュータの電源を切る必要はありません。

Windows 98、Windows ME、および Windows2000 の節電機能である ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) は、手動ならびに自動ツールの両方で電力の消費を節減できます。

- 電源管理オプションは、入力したタイムアウト値にしたがって、自動的に作動するように設定することもできます。『リファレンス ガイド』の「節電機能」を参照してください。
- 電源管理オプションは、適切なキーを押せば、いつでも実行できます。後述の「電源の管理を手動で行う」を参照してください。

電源の管理を手動で行う

本機は、必要なときはいつでも手動で、次の3つの電源管理レベルに移行させることができます。

システム スタンバイ

動作	ディスプレイとハードディスクをオフにします。
開始	青色のスタンバイ ボタンを押します。 または [スタート]、[シャットダウン]、[スタンバイ]の順にクリックします。 または ふた、電源ボタン、あるいはスリープボタン、ハイバネーションを行うように設定します。続いて、ふたを閉じるか、ボタンを押します (Windows 98、Windows ME、Windows 2000)。
復帰	青色のスタンバイ ボタンを押すと、元の作業状に戻ります。

システムスタンバイは、[電源の管理のプロパティ]で設定した値にタイムアウト時間が達した場合は、自動的に実行されます (Windows 98、Windows ME、および Windows 2000 では、スタンバイとサスペンドは同義語です)。

注意

本機がシステム スタンバイに移行する前に、作業内容を保存するようにしてください。本機がスタンバイ モードのときに電力の供給が中断されると、未保存の情報が失われます。

システム ハイバネーション

動作	現在の作業状態をディスクに保存し、電源をオフにします。元の作業状態にすぐに復帰できる状態のまま、最大限バッテリーを節約します。ネットワーク接続を復帰します。
開始	[Fn]+[F12] を押します (Windows 2000 のみ)。 または [スタート]、[シャットダウン]、[ハイバネート]の順にクリックします (Windows ME および Windows 2000)。 または ふた、電源ボタン、あるいはスリープボタンを、ハイバネーションを行うように設定します。続いて、ふたを閉じるか、ボタンを押します (Windows 98、Windows ME、および Windows 2000)。
復帰	電源スイッチを左にスライドすると、元の作業状態に戻ります。これには数秒かかります。

バッテリーの残量が非常に低くなった時も、自動的にハイバネートモードに移行します。32ページの「バッテリー残量警告が出たときは」を参照してください。Windows 98の場合、バッテリー残量が非常に低くなった時に限りハイバネートモードに移行しますが、出荷時の設定では手動でハイバネートモードに移行させることができません (必要があれば、電源スイッチあるいはスタンバイボタンの設定を変更して、手動でハイバネートに移行させることができます)。

コンピュータの携帯 節電機能

電源オフ

動作	本機の電源を切り、最大の節電効果を発揮します。現在の作業状態は保存されません。保存されていないデータは消失します。
開始	[スタート]、[シャットダウン]、[シャットダウン]の順にクリックします (推奨)。 または 電源ボタンをスライドし、そのまま 4 秒間待ちます。 または 電源ボタンを設定します (ハイバネートモードと同様)。
復帰	電源スイッチを左にスライドすると、新しい作業を開始します。復帰には数秒かかります。

システムが応答しなくなり、これまで説明した方法で電源をオフにできなくなった場合でも、正常な状態に戻す方法があります。20ページの「コンピュータをリセットする」を参照してください。

電源の管理のプロパティを設定するには

1. [スタート]、[設定]、[コントロールパネル]の順にクリックします。
2. Windows 98 の場合、[電源の管理] をダブルクリックします。Windows 2000 および Windows ME の場合は、[電源オプション] をダブルクリックします (詳細は Windows ヘルプ および サポート を参照してください)。
3. タイムアウト時間を設定します ([なし] を選択することも可能ですが、ハイバネートモードでは推奨しません)。
4. [OK] をクリックします。

バッテリーを使用する

HP ノートブック PC はバッテリー電源で長時間の作業が行えますが、バッテリーが消耗した場合は作業内容を保存し、シャットダウンを行ってください。

バッテリーの充電状況を確認する

バッテリーのステータスランプで確認する



バッテリーのステータス ランプは次のような状態を示します。

緑色	AC アダプタに接続 -充電完了
オレンジ色	AC アダプタに接続 -充電中
赤色	AC アダプタに接続 -充電不可能(異常)

コンピュータの携帯 バッテリーを使用する

Windows タスクバーで確認する

Windows タスクバーのシステムトレイにある[電源]アイコンから、詳しいバッテリーの状態を知ることができます。ACアダプタが接続されていないとき、アイコンはバッテリーの形をしています。

- [電源]アイコンの上にマウスカーソルを置くと、残り時間が%で表示されます。
- [電源]アイコンをマウスの右ボタンでクリックすると、表示可能な電源情報のオプションが表示されます。
- [電源]アイコンをマウスの左ボタンでクリックすると、使用可能な電源スキームのメニューが表示されます。

ステータス パネルで確認する

ステータス パネルのモード ボタンを繰り返し押すと、[バッテリー]アイコンと充電残量の%が表示されます。

バッテリー残量警告が出たときは

本機は、バッテリーの残量が非常に少なくなると、自動的に警告を発します。まず高音の警告音が鳴ります。それに対してすぐに処理を行わないと、次に本機はハイバネートモードに入ります。

このような状態になると、電源が回復するまで本機の電源をオンにすることはできません。次のいずれかの方法で対処してください。

- ACアダプタを接続する (17ページの「AC電源を接続する」を参照)。
または
- バッテリーを充電済みのものに交換する (16ページの「バッテリーを取り付ける」を参照)。

注記

ACアダプタに接続していれば、バッテリーの充電中でも作業を続けることができます。

設定と拡張

RAM 拡張モジュールの取り付け

本機はオプションの RAM 拡張モジュールを 2 つまで取り付けることのできるメモリ拡張スロットを装備しています。HP SDRAM モジュールをご使用ください。EDO RAM はサポートしていません。

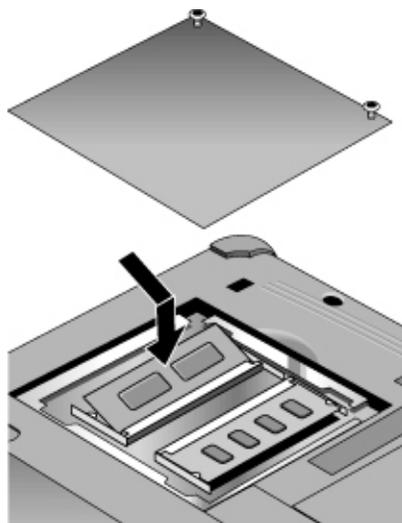
本機のコンピュータ チップは静電気に非常に敏感です。静電気によりコンピュータ チップが破損するおそれがあります。以下の注意事項をよくお読みください。

注意

RAM モジュールを取り扱う時は、コネクタのない三辺以外は触れないでください。静電放電により、モジュールが破損することがあります。静電気は、コンピュータ チップを修復不能に破損するおそれがあります。従って、メモリ モジュールに触れたり、取り付けたりする前に、身体から静電気を放出することが大切です。コンピュータ 後部にあるコネクタ周辺の金属シールドに触れて、身体から静電気を放出してください。

この作業には、小型のプラスドライバが必要です。

1. [スタート]、[シャットダウン]、[シャットダウン] の順にクリックします。
2. AC アダプタを取り外し、バッテリーを取り出します。
3. プラスドライバでネジを外しコンピュータ 底部の RAM カバーを取り外します。



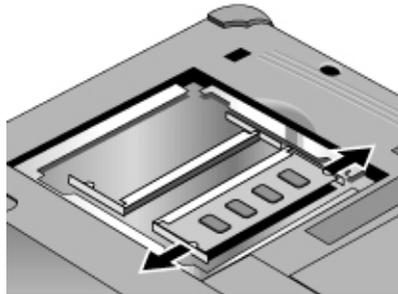
設定と拡張
RAM 拡張モジュールの取り付け

4. RAM 拡張モジュールをコネクタに対して約 30 度の角度でしっかりと差し込みます。次に、両側のラッチがカチッと閉まるまでボードの両側を押します。
5. カバーを取り付けます。
6. バッテリーを装着します。

設定と拡張
RAM 拡張モジュールを取り外す

RAM 拡張モジュールを取り外す

まず、RAM カバーを取り外します。



1. RAM 拡張モジュール側面のラッチを外側にそっと押して開きます (モジュールの側面から離します)。モジュールの開口部が少し飛び出します。
2. RAM モジュールをコネクタから引き出します。
3. RAM カバーを取り付けます。

ハイバネートパーティションの拡張

Recovery CD から起動することにより、ハイバネート用パーティションを作成できます。パーティション作成と復元作業には 10 分から 15 分ほどかかります。作業がすべて終了するまで、作業を途中で止めたり、AC アダプタを抜いたりしないでください。

注意

この手順では、ハードディスク ドライブをフォーマットするため、ディスク上のデータはすべて削除されます。この作業を開始する前に、ハードディスク内のデータのバックアップをとってください。ハードディスク ドライブをフォーマットした後、アプリケーションを再インストールする必要があります。

1. ハードディスク内のデータのバックアップをとります。
2. メモリを増設する場合はここで行います。
3. AC アダプタを接続します。
4. CD-ROM (または DVD) ドライブに Recovery CD を挿入します (2 枚組みの Recovery をお持ちの場合は、ディスク 1 を挿入してください)。
5. コンピュータを再起動します。HP ロゴが表示されたら、[Esc] キーを押します。
6. CD-ROM(または DVD)ドライブを起動デバイスとして選択し、[Enter] を押します。
7. 既定値以外のパーティション サイズを選択する場合は、[詳細] メニューを選択し、[ハイバネートパーティションのサイズ] リストから選択してください。
8. OS を回復せずにハイバネートパーティションを作成する場合は、[OS をロードしない] チェックボックスを選択し、パーティション オプションを選択します。
9. [続行] を選択します。
10. [OK] をクリックすると作成を開始します。
2 枚組みの Recovery CD をお持ちの場合は、パーティション作成中に 2 枚目の CD を挿入するよう指示するメッセージが表示されます。
11. 再起動のメッセージが表示されたら、Recovery CD を取り出して [Ctrl]+[Alt]+[Delete] を押します。

設定と拡張

ハイバネートパーティションの拡張

12. 画面の指示にしたがって、Windows のセットアップを行います。
13. Windows のセットアップが完了したら、アプリケーションの再インストールとバックアップデータの復元を行います。

サービスとサポートのご案内

HP 限定保証

1. 当社は、エンドユーザであるお客様に HP ハードウェア、アクセサリ、サプライ品の材質もしくは品質上の不具合について、購入日から、HP コンピュータに同梱の保証期間表に記載された保証期間に限り、保証いたします。HP Pavilion および XE シリーズ ノートブック PC には、通常、標準の一年間保証が付いています。詳細については、保証期間表を参照してください。ハードウェア製品の保証期間中にこのような不具合の報告を受けた場合は、当社の判断に基づいて、不具合が確認された部品の修理または交換を実施いたします。交換部品は、新品またはそれと同等の性能を持つものが使用されます。
2. 当社は、HP 製ソフトウェアが正しくインストールおよび使用されている場合、ソフトウェア製品がプログラミング命令を実行することを、その製品の購入日から HP コンピュータに同梱の保証期間表に記載された保証期間に限り、保証いたします。本ソフトウェア製品が保証期間中にこのような不具合の報告を受けた場合は、当社は、不具合によりプログラミング命令を正しく実行できない当該ソフトウェアを交換いたします。
3. 当社は、HP 製品の操作中に中断やエラーがまったく発生しないという保証はいたしません。当社が、保証内容に基づく製品の修理または交換を適切な期間内で実施できない場合、当該製品をご返却いただいた時点で購入代金の全額をお返しいたします。
4. 当社の製品は性能上、新品と同等の再生部品を含んでいる場合があります。また、当社の製品は付帯的使用に供されてきたものがある場合もあります。
5. 本保証は、a)不適切な保守や補正、b)他社提供のソフトウェア、インタフェース、部品、供給品、c)無許可の改造および誤使用、d)環境仕様の範囲外での使用、または e)不適切なサイト準備や保守、が原因で発生した不具合については適用されません。
6. 国、地域の法律で認められる範囲内において、当社は書面または口頭に関わらず、上記以外の明示的保証も黙示的保証も一切いたしません。また、当社は商品性、品質および特定用途に対する適合性についての黙示的保証は一切いたしません。また、黙示的保証については、その期間を限定していない国、地域もあるため、上記制限事項が適用されない場合があります。本保証により、お客様は特定の法的権利を付与されますが、国、地域によって独自の法的権利が認められる場合があります。

7. 国、地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項に規定する責任が、当社のお客様に対する唯一の責任です。上記の保証を除き、当社またはその供給元は、データの滅失または直接的、特殊、偶発的、結果的（利益またはデータの損失を含む）もしくはその他の損害につき、契約、不法行為その他いかなる理由によっても、責任を負いません。

また、国、地域によっては、偶発的、または結果的損害に対する除外や制限を認めないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されない場合があります。

ここに記載された保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

サポートを受けるには

本機をご利用のお客様に対して、HP では様々な形式でテクニカル サポートを提供しております。ご質問またはトラブル等の問題が発生した場合は、次のリソースをご利用ください。

- オンライン『リファレンス ガイド』に記載の情報
- HP ノートブック Web サイト
- 本機の HP インスタント サポート
- HP カスタマ ケア センタ
- Microsoft Windows ヘルプおよび Windows マニュアル

『リファレンス ガイド』の使用

『リファレンス ガイド』はオンライン ヘルプとしてハードディスクに収録されています。『リファレンス ガイド』を表示するには、[スタート]、[プログラム]、[HP ライブラリ]、[リファレンスガイド]の順にクリックするか、デスクトップの [HP ライブラリ] アイコンをダブルクリックしてください (Windows ME の場合、[スタート]、[ヘルプ]、[HP ノートブック]、[HP リファレンスガイド]の順で選択します)。ガイド内の情報を探すには、[目次]、[索引]、[検索] タブを使用します。[目次] タブには、ガイド内のトピックのタイトルが一覧表示されます。[索引] タブでは、キーワードがアルファベット順に一覧表示されるので、ボックスにキーワードを入力するか、リスト内から選択します。[検索] タブで、特定の語句を検索することができます。

HP ノートブック Web サイト

HP では HP ノートブック PC をご利用のお客様専用の Web サイト

www.hp.com/notebooks (英語)

www.jpn.hp.com/go/omnibook (日本語)

を設けています。この Web サイトには各種 HP ノートブック PC モデル、保証、特別イベントなどに関する幅広い情報が掲載されています。

本機に関する技術的な情報をお求めになる場合は、[Technical Support] ボタンをクリックしてください。技術サポートセクションからは次の情報を入手できます。

- よく寄せられる質問に対するお答え
- ソフトウェア、ドライバ、BIOS アップデート ファイル
- オンライン マニュアル
- トラブルの解決方法
- 掲示板、CD-ROM 予約申込み、保守部品情報などのセルフ ヘルプに関する情報
- 保証に含まれる基本的サービスの他に、拡張および顧客サービスの説明
- HP 製品サポート センタの最新の電話番号

HP インスタント サポートの使い方 (英文)

HP インスタント サポートは、無料でご利用いただける、Web 利用の自動診断と、問題解決を特色とする付加価値サービスです。HP インスタント サポートは、ビジネス上の必要に応じて個人化が可能なサポートサービスで、コンピュータ関連の問題の解決を迅速化します。

「セルフサービス」(自動。オンラインで回答)、あるいは「スマート ソリューション」(インスタント サポートのスマートサーチ機能を使用) のいずれかを選択してください。このインテリジェント ツールで問題を表すことができ、さらに様々な分かりやすいサポートオプションをご案内できます。インスタント サポートの詳細な情報は、Web サイト(www.hp.com/hps/instant/index.htm) を参照してください。

HP カスタマ ケア センタ

お客様ご自身で解決できないトラブルが生じた場合、HP カスタマ ケア センタにお電話ください。保証期間内であれば、保証に関連する問題について無償サポートが受けられます (通話代のみ有料)。無償サポート期間中、次のようなお問い合わせに回答しております。

- 同梱のアプリケーションとオペレーティング システムに関するお問い合わせ
- HP が指定している動作環境と条件に関するお問い合わせ

サービスとサポートのご案内 サポートを受けるには

- HP 製アクセサリ、アップグレード、基本操作とトラブルシューティングに関するお問い合わせ

次のようなお問い合わせはご遠慮ください。

- 他社製のハードウェア、ソフトウェア、オペレーティング システム、または本製品以外でのご使用に関するお問い合わせ
- お客様ご自身による修理に関するお問い合わせ
- 製品の開発、カスタム インストールに関するお問い合わせ
- コンサルティング

最寄りのカスタマ ケア センタについては、次の表をご覧ください。保証期間中であればカスタマ ケア センタが無償サポートを行います (通話代のみ有料)。最新の電話番号リストは、HP ノートブック Web サイト

(www.jpn.hp.com/go/omnibook) をご覧ください。HP ノートブック製品が、一般に販売およびサポートされていない国の場合は、サポート提供が可能な HP カスタマ ケア センタのうち、最も近い所にご連絡ください。現在の所、OmniBook XE3 と Pavilion ノートブックのサービスおよびサポートは、次にあげる国に限り、ご利用いただけます。

Pavilion シリーズ ノートブック

アメリカおよびカナダのみ – (970) 635-1000

OmniBook XE3 シリーズ

北米

米国 +1 (970) 635-1000

カナダ +1 (905) 206-4663

南米

メキシコシティ +52 58 9922

メキシコ (メキシコシティ以) +52 01 800 472 6684

アジア太平洋

オーストラリア +61 (0)3 8877 8000

香港 +852 800 96 7729

日本 +81 (0)3 3335 8333

マレーシア +60 (0)3 295 2566

ニュージーランド +64 (0)9 356 6640

中国 +86 800 810 5959

シンガポール +65 272 5300

台湾 +886(2)2717 0055

サービスとサポートのご案内
サポートを受けるには

ヨーロッパ

オーストリア	+43 (0)7114 20 1080
ベルギー(ドイツ語)	+32 (0)2 626 8806
ベルギー(フランス語)	+32 (0)2 626 8807
チェコ共和国	+42 (0)2 6130 7310
デンマーク	+45 39 29 4099
英国(UK 以外)	+44 (0)207 512 52 02
フィンランド	+358 (0)203 47 288
フランス	+33 (0)1 43 62 34 34
ドイツ	+49 (0)180 52 58 143
ギリシャ	+30 (0)1 619 64 11
ハンガリー	+36 (0)1 382 1111
アイルランド	+353 (0)1 662 5525
イタリア	+39 02 264 10350
オランダ	+31 (0)20 606 8751
ノルウェー	+47 22 11 6299
ポーランド	+48 22 519 06 00
ポルトガル	+351 21 317 6333
ロシア (モスクワ)	+7 095 797 3520
ロシア (サンクトペテルブル)	+7 812 346 7997
スペイン	+34 902 321 123
スウェーデン	+46 (0)8 619 2170
スイス	+41 (0)848 80 11 11
トルコ	+90 (0)212 221 69 69
UK	+44 (0)207 512 52 02

アフリカ/中東

イスラエル	+972 (0)9 952 4848
南アフリカ共和国	+27 (0)86-000-1030

修理サービスについて

保証内の修理サービスを受けるには

OmniBook XE3 および Pavilion ノートブック シリーズの保証内の修理サービスを受けるには、HP カスタマ ケア センタにご連絡ください。電話番号一覧は、43ページの「HP カスタマ ケア センタ」を参照してください。

現在のところ、HP Pavilion ノートブック PC のサービスは、米国内に限りご利用いただけます。

サポート技術者は、保証条件と購入日に基づいて、保証内の修理が可能かどうか判断し、修理のプロセスも含めてご案内します。保証内の修理には、送料、取扱料金、税金、運送料、サービス ロケーションまでの費用が含まれます。

保証期間外のコンピュータの修理

PC の保証期間が終了している場合は、カスタマ ケア センタにご連絡ください。HP サポート担当者が、修理の料金とプロセスについてご案内します。

コンピュータを返送する

1. **重要:** ハードディスク ドライブ内のデータを、フロッピー ディスクや、テープや、ネットワーク ドライブにバックアップしてください。

コンピュータの修理実施時に、ハードディスクの交換または初期化が行われる場合があります。

2. HP ではコンピュータにリムーバブル コンポーネントが装着されていても返送する保証はいたしません。修理に出す前に次のものは必ず取り外してください。
 - PC カード
 - AC アダプタと電源コード
 - CD プレーヤ内の CD

- フロッピー ディスク ドライブ内のフロッピー ディスク
3. コンピュータを弊社まで返送する際は、搬送中の損傷を避けるため、出荷時に使用されていた梱包ケースなどの梱包材をご利用ください。本機の周囲を、少なくとも 8 センチ以上は梱包材で包むようにし、配送の際は箱に入れるようにしてください。

修理のためにコンピュータを返送する際には、ハードディスクが入っている状態でお送りいただくことをお奨めいたします。コンピュータが修理から戻った時、作成しておいたバックアップからデータを回復できます。何らかの理由でハードディスクを取り外す場合は、58ページの「ハードディスク ドライブの交換」を参照してください。

トラブルシューティング

トラブルの解決方法

ここでは、HP ノートブック PC の使用の際に生じる一般的な問題の解決方法を説明します。この『スタートアップ ガイド』には、コンピュータ上の情報にアクセスできない時に、対処方法の参考になる情報が記載されています。より詳細な、トラブルの解決方法およびテクニックは、オンラインの『リファレンス ガイド』を参照してください。

ディスプレイの問題

電源は入っているのに、画面に何も表示されない場合

- [Fn]+[F2] (TFT 画面の場合)、あるいは [Fn]+[F4] (HPA 画面の場合) を押して、輝度を上げてみます。
- 内蔵ディスプレイが使用不可に設定されている場合は、[Fn]+[F5] を押します (元の状態に戻るには、この操作を 3 回繰り返します)。
- 長い間電源を入れていなかったときは、ウォームアップするまでしばらく時間がかかる場合があります。

画面が読みにくい場合

- ディスプレイの解像度が既定値になっているか確認します。12 インチの TFT ディスプレイおよび 13 インチの HPA ディスプレイでは 800×600、13 インチ、14 インチ、15 インチの TFT ディスプレイでは 1024×768 です。
 1. [スタート]、[設定]、[コントロール パネル] の順にクリックします。
 2. [画面] をダブルクリックします。
 3. [設定] タブをクリックします。

Windows デスクトップの一部が見えず、タスクバーを見るためにスクロールしなければならない場合

- ディスプレイの解像度の設定が、表示可能な範囲を超えています。
 1. [スタート]、[設定]、[コントロール パネル] の順にクリックします。
 2. [画面] をダブルクリックします。

3. [設定] タブをクリックします。
4. [画面の領域] の矢印を移動して、12 インチ ディスプレイの場合は 800×600 ピクセルに、13 インチ、14 インチ、15 インチ ディスプレイの場合は 1024×768 ピクセルに合わせます。
5. [OK] をクリックします。

Windows のデスクトップがディスプレイ全体に広がらず、Windows デスクトップの周囲に黒い領域がある場合

1. [スタート]、[設定]、[コントロールパネル] の順にクリックします。
2. [画面] をダブルクリックします。
3. [設定] タブをクリックします。
4. [画面の領域] の矢印を移動して、12 インチ ディスプレイの場合は 800×600 ピクセルに、13 インチ、14 インチ、15 インチ ディスプレイの場合は 1024×768 ピクセルに合わせます。

外部ディスプレイが機能しない場合

- 接続が正しいかどうかを確認します。
- 外部ディスプレイが使用不可に設定されている場合は、[Fn]+[F5] を押します (元の状態に戻るには、この操作を 3 回繰り返します)。
- 外部ディスプレイが検出されない場合、BIOS Setup ユーティリティで、[Main] メニューの [Video Display Device] を [LCD/CRT] に設定します。

ディスプレイを診断プログラムでテストするには、『リファレンス ガイド』の「ハードウェアの診断」を参照してください。

電源とバッテリーの問題

電源を入れてもすぐに切れてしまう場合

- バッテリーの残量が非常に低下していると考えられます。AC アダプタを接続するか、充電済みのバッテリーに取り換えてください。

トラブルシューティング トラブルの解決方法

ビープ音が鳴り続ける場合

- バッテリー残量が少なくなると、本機は 15 秒間ビープ音を鳴らします。作業中のファイルを保存して直ちに Windows をシャットダウンし、充電済みのバッテリーを挿入するか、AC アダプタを接続してください。

バッテリー持続時間が短い場合

- 電源のタイムアウトの時間をより短く設定し、電力を節約してみてください。Windows では、[コントロールパネル] の [電源の管理] でこれらの設定を調整できます。
- 自動保存機能を備えたアプリケーション (MS Word など) を実行している場合、この機能を無効にするか、ハードディスクへのアクセスを減らすために保存間隔を長く設定します
- 持続時間が徐々に短くなってきて、バッテリーを使用後 1~2 年以上経っている場合は、バッテリーを交換する必要があります。
- ディスプレイの輝度を低めに設定します。
- モデムを頻繁に使用するとバッテリーの持続時間に影響を与えます。
- PC カードの使用もバッテリーの持続時間に影響します。

バッテリーが充電しない場合

- AC アダプタのプラグが電源に差し込まれているか、またアダプタのランプが点灯しているか確認します。
- 延長コードを使用している場合は、AC アダプタをコードから抜き取り、直接コンセントに差し込みます。
- バッテリーが完全にロックされるまで挿入されていることを確認します。
- コンピュータの電源をオフにし、バッテリーの接触部分が汚れていないか、AC アダプタ ケーブルがしっかり差し込まれているかを確認します。
- 本機を発熱性のものから遠ざけます。AC アダプタを抜き取り、バッテリーが冷却するのを待ちます。バッテリーが過熱してしまうと正しく充電されません。
- 可能な場合は、別のバッテリーで試してみます。
- 可能な場合は、別の AC アダプタで試してみます。

バッテリーの残り時間が実際と異なる場合

- [電源 (バッテリー)] アイコンの残り時間とは、現時点の使用に基づく推定時間であり、正確な値ではありません。

コンピュータが応答しなくなった場合

- 応答のないアプリケーションを終了するために、[Ctrl]+[Alt]+[Del] を押します。
- 電源スイッチを左側にスライドし、少なくとも 5 秒間ホールドし、その後離してコンピュータの電源をオフにします。次に再度電源スイッチをスライドし、コンピュータの電源をオンに戻します。
- それでも正常に動作しなければ、コンピュータ左側にあるシステムオフ ボタンに、クリップの先端を挿入します。次に電源スイッチをスライドし、コンピュータの電源をオンにします。

設定どおりにスタンバイ モードに移行しない場合

- 他のコンピュータと接続中の場合、接続がアクティブの間はサスペンドできません。
- 何らかの処理を実行しているときは、通常その処理が終了するまで待ち状態になります。

電源管理システムを診断プログラムでテストするには、『リファレンス ガイド』の「ハードウェアの診断」を参照してください。

起動時の問題

電源を入れても応答しない場合

- AC アダプタを接続します。
- 電源スイッチをスライドし、本機の電源を入れます。
- システムオフ ボタンを使用して、コンピュータをリセットします。
- 応答しない場合は、バッテリーと AC アダプタを取り外し、PC カードも取り外します。ポート リプリケータに取り付けていた場合は取り外します。AC アダプタのプラグをもう一度差し込み、リセットを試みてください。
- それでも応答がなければ、HP のカスタマ ケア センタにご連絡ください。

トラブルシューティング トラブルの解決方法

バッテリーで起動しない場合

- バッテリーが正しく装着され、充電されていることを確認します。
- バッテリーの接触部分をチェックしてください。
- 可能なら、他のバッテリーで起動してみてください。

フロッピー ディスク ドライブから起動しない場合

- BIOS Setup ユーティリティでブート順を調べます。
 1. [スタート]、[シャットダウン]、[再起動] の順にクリックします。
 2. HP ロゴが表示されたら、[F2] を押して BIOS Setup ユーティリティを起動します。
 3. [Boot] メニューを開きます。出荷時の設定のブート順は(1) フロッピー ディスク ドライブ、(2) ハード ディスク ドライブ、(3) CD-ROM/DVD ドライブの順になっています。
 4. フロッピー ドライブをブート順の第 1 番に設定します。
 5. BIOS Setup ユーティリティを終了します。

サスペンドと再開の問題

サスペンドから再開するのに時間がかかる場合

- Windows では、ネットワーク カードが取り付けられている場合、再開に少し時間がかかります。OS がドライバをロードし、ハードウェアおよびネットワーク接続をチェックしている間、ディスプレイではカーソルが点滅しています。ハードウェアの再初期化が完了すると、Windows デスクトップが表示されます。

サスペンドまたは再開時に OS が停止する場合

- 本機がサスペンドあるいは再開に移行する途中で、ポート リプリケータへの取り付けあるいは取り外しを行うと、システムが停止する場合があります。ポート リプリケータへの取り付けおよび取り外しは、必ずサスペンドや再開が完了した状態で行ってください。

ハードウェアの診断

本機に付属の DiagTools ハードウェア診断プログラムには、次の2種類のレベル別テストが用意されています。

- 基本的なハードウェア部分を自動的にテストするベーシック テスト
- ハードウェアを個別にテストするアドバンスドテスト

本テストは、システムの再起動直後に実行するように設計されています。これにより、コンピュータの動作を完全に制御できる状態になり、診断プログラムはハードウェア コンポーネントを正しくテストできます。これらのテストは非破壊検査で、コンピュータの状態をそのままに保つよう、プログラムされています。プログラムが終了すると本機は再起動し、ドライバがロードされます。

診断テストを実行する

1. コンピュータを再起動し、HP ログが表示されたら、[F10] を押します。
2. 診断画面が表示されたら、[F2] を2回押して次に進みます。
3. ハードウェアの検出が終了したら、検出されたハードウェア一覧をチェックします。

デバイスが検出されない場合、あるいはテストに失敗する場合は、BIOS Setup ユーティリティで正しく設定されていない可能性があります。BIOS Setup を実行し、設定内容をチェックすることにより、設定が正しいかどうかを確認できます。

4. [F2] を2回押して、ベーシック ハードウェア テストを実行します。
5. さらに詳細なハードウェアのテストを実行するには、[F2] を2回押します。アドバンスドテストの画面で、適切なテストを選択し、実行します。ハードウェアが検出されないと、テストのリストは表示されません。テストを実行するには、以下を参照してキーを押してください。

トラブルシューティング ハードウェアの診断

- [Enter] 強調表示されているテストを実行します。
- [F5] またはスペース 強調表示されているテストにマークを付けるか、マークを外します。
- [F6] 現在のメニューのテストすべてにマークを付けるか、マークを外します。
- [F7] 全メニューのテストすべてにマークを付けるか、マークを外します。

6. テストが終了したら、[Esc] を押してアドバンスドテストを終了します。
7. システムおよびテスト情報を表示あるいは保存する場合は、[F4] を繰り返し押して (アドバンスドテスト画面なら2回、ベーシックテスト画面なら3回) サポートチケットログファイルを作成します。サポートチケットを保存するために、未使用のフロッピーディスクが必要です。あるいは画面の指示に従ってハードディスクに保存できます。
8. サポートチケットを表示するには、[F7] を押します。
9. 終了および再起動するには、[F3] を2回押します。

ソフトウェアの復元と再インストール

Recovery CD を使用して、本機を出荷時の状態に戻すことができます。特定のアプリケーションを復元する場合は、ハードディスクから直接に再インストールできます(『リファレンスガイド』の「アプリケーションの復元」を参照)。

Recovery CD に収録されている本機専用の Windows ドライバを使用して、システムをカスタマイズできます。これらのドライバは以下の場所に収録されています。

- ハードディスク ドライブの C:\hp\Drivers
- Recovery CD の\hp\Drivers
- HP ノートブック Web サイト(www.jpn.hp.com/go/omnibook)。この Web サイトには、各 OS 用ソフトウェア ドライバの最新のアップデートファイルも収録されています。

ハードディスクを出荷時の状態に復元する

Windows ソフトウェアおよびオペレーティング システムを出荷時の状態に復元する方法を以下に説明します。

注意

この作業を行うとハードディスク ドライブをフォーマットするため、ディスク上のデータはすべて消去されます。ハードディスク ドライブのフォーマットが終了したら、アプリケーションを再インストールしてください。

1. ハードディスク内の全データのバックアップをとってください。
2. AC アダプタを接続します。
3. Recovery CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
4. 再起動し、HP ロゴが表示されたら、[F2] を押します。
5. CD または DVD ドライブを起動デバイスとして選択し、再起動します。

Windows を出荷時の状態に復元する方法の詳細については、Recovery CD のルートディレクトリにある readme.txt ファイルを参照してください。

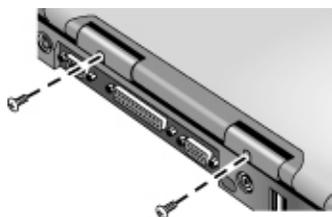
復元の処理には 10 分から 15 分ほどかかります。処理が完了するまで、処理を中断したり、AC アダプタのプラグを外したりしないでください。

ハード ディスク ドライブの交換

安定性の向上のため、ハード ディスク ドライブはコンピュータの中心に配置されているので、簡単に取り出すことはできません。ハード ディスクを取り出す必要のある場合は、データのバックアップを取り、作業をサービス担当者に委託することをお奨めします。ご自分でハード ディスクを取り出す場合は、以下の手順に従い、注意深く作業を行ってください。

ご自分でハード ディスク ドライブを取り外す場合

1. コンピュータをシャットダウンし、ACアダプタを外し、バッテリーを取り出します。
2. ディスプレイを閉じ、コンピュータ背面の、プラスチックの蝶番カバーから、2個のプラスのネジを取り除きます。



3. ディスプレイを後方に最大限に開きます。

注意

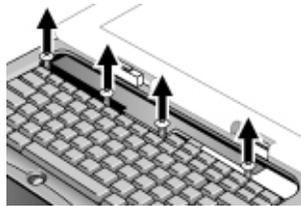
コンピュータの動作を中止した直後は特に、温度が下がるまで、コンピュータ内部の金属部分に触れないようにご注意ください。

トラブルシューティング
ハード ディスクドライブの交換

4. ボード上部の蝶番部分のプラスチック カバーを、マイナスのドライバーを使用して注意深く開け、取り外します。



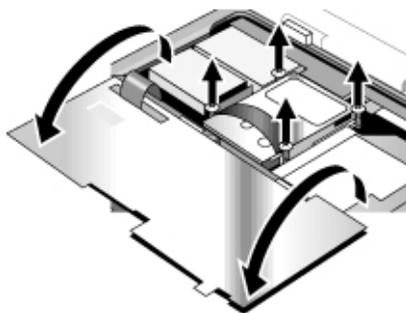
5. キーボード上部の4個のプラスネジを緩めます (ネジはキーボードに付いたままです)。



警告

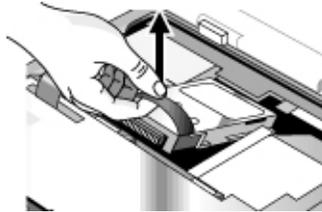
静電気によりコンピュータの部品が修理不能に損傷する場合がありますので、ハードディスクを取り扱うときは縁だけを持ってください。コンピュータ内部に触れる前に、コンピュータ背面のコネクタ周辺の金属シールドに触れて静電気を放電してください。

6. キーボードを後方にスライドして取り外し、前方に傾け、ひっくり返します (キーボード ケーブルはつながった状態です)。



トラブルシューティング ハード ディスクドライブの交換

7. ハード ディスク ドライブ ケースの側面にある、4 個のプラスネジを緩めます (ネジはケースに付いたままです)。
8. ハード ディスク ドライブ ケースの後部を持ち上げて、ストラップを持って静かに引っ張りながらコネクタから取り外し、コンピュータから取り出します。



ハード ディスクを再度取り付ける

サービスを受けるためにハードディスクを取り外してコンピュータを発送した場合、あるいは他の何らかの理由でハードディスクを取り外した場合に、再度取り付けるには、以下の手順に従ってください。

1. ACアダプタのプラグを外し、バッテリーを取り出します。
2. ディスプレイを閉じ、コンピュータ背面の、プラスチックの蝶番カバーから、2 個のプラスのネジを取り除きます。
3. ディスプレイを後方に最大限に開きます。
4. キーボード上部の蝶番部分のプラスチック カバーを、マイナスのドライバーを使用して注意深く開け、取り外します。
5. キーボード上部の 4 個のプラスネジを緩めます (ネジはキーボードに付いたままです)。
6. キーボードを後方にスライドして取り外し、前方に傾け、ひっくり返します (キーボード ケーブルはつながった状態です)。
7. **重要:**ワイヤをドライブ左側の邪魔にならない場所によけておきます。
8. 取り付けるハードディスクの後部を持ち上げ、コネクタに注意深く押し込みます。
9. ケース側面の 4 個のプラスネジで、ハード ディスクをしっかりと固定します。

10. キーボードを後ろに傾け、前縁のフランジをスロットにスライドさせ、上方の4個のプラスネジでキーボードをしっかりと固定します。
11. キーボード上部のプラスチック カバーを、前縁から先に、再び取り付けます。
12. 蝶番カバーを元の位置にパチンとはめます。必要があれば、カバーの両端を押して固定させます。
13. ディスプレイを閉じ、背面の2個のネジを再び取り付けます。
14. バッテリーを挿入し、ACアダプタを接続し、リセット ボタンを押します。
15. 必要があれば、Recovery CDを使用してWindows ソフトウェアおよびオペレーティング システムを復元します。

仕様と規制情報

ハードウェアとソフトウェア仕様

本機のハードウェアおよびソフトウェア仕様の詳細については、『リファレンスガイド』を参照してください。HP ノートブック PC の仕様に関する最新情報は、HP ノートブック Web サイト (www.jpn.hp.com/go/omnibook) をご覧ください。

安全のために

電源コード

AC アダプタに付属している電源コードは、使用する電源コンセントおよび電圧の条件に合っていないければなりません。この AC アダプタは、使用する電源に合った電源コードを使用することを前提として認定されています。ただし、旅行先で異なる電源や電圧に接続する必要がある場合は、下記の電源コードのいずれかをご利用ください。電源コード(下記にリストされた国用の電源コードを含む)または別の AC アダプタのご購入については、HP の販売代理店または最寄りの営業所までお問い合わせください。

国名	定格電圧と電流	HP 部品番号
カナダ メキシコ フィリピン 台湾 米国	125 Vac (3 A)	8120-6313
ヨーロッパ エジプト イスラエル サウジアラビア	250 Vac (2.5 A)	8120-6314
香港 シンガポール イギリス	250 Vac (2.5 A)	8120-8699
オーストラリア ニュージーランド	250 Vac (2.5 A)	8120-6312
日本	125 Vac (3 A)	8120-6316
インド 南アフリカ	250 Vac (2.5 A)	8120-6317
中華人民共和国	250 Vac (2.5 A)	8120-8373

バッテリー取り扱い上のご注意

注記

次のバッテリーは、特定の HP ノートブック コンピュータに限り、適合します。

- HP F2109 NiMH
- HP F2024A リチウムイオン 9 セル
- HP F2193 リチウムイオン 6 セル

本機には、上記のうちいずれかのバッテリーが付属していますが、本機のご購入後は、HP F2024A リチウムイオン 9 セル バッテリーのみ、交換品として入手が可能です。

- 火災、やけど、バッテリー パックの損傷などの危険を避けるには、バッテリーの接触部に金属製のものを触れないようにしてください。
- バッテリー パックは、HP ノートブックと互換性のあるものだけを使用してください。HP の連絡先は、本書の「サポートとサービス」でご確認ください。
- バッテリー パックを分解しないでください。内部に修理可能な部品はありません。バッテリー パックを火や水の中に捨てないでください。
- 損傷したり、液漏れしているバッテリーの取り扱いには特別な注意を払ってください。誤って電解液に触れた場合は、触れた部分を石鹼と水で洗ってください。目に入った場合は、15 分間流水で目を洗い、医師の診断を受けてください。
- バッテリー パックを高温の場所 (60 °C 以上) に保管しないでください。
- バッテリー パックを破棄する場合は、バッテリーの破棄あるいは再生に関する規制について、管轄部署にお問い合わせください。
- 新規バッテリーの購入に関しては、お近くの HP 販売代理店か営業所にお問い合わせください。
- 環境温度が 45 °C を超える場合は、バッテリー パックを充電しないでください。

レーザーの安全性について

本機で使用する CD-ROM および DVD ドライブは、U.S. Department of Health and Human Services (DHHS) Radiation Performance Standard および International Standards IEC 825 / IEC 825-1 (EN60825 / EN60825-1) による Class 1 レーザ デバイ

スの認可を受けています。これらのデバイスは有害とはみなされていませんが、ご使用に際しては以下の注意事項を守って使用ください。

- 使用手順にしたがって正しくお使いください。
- 修理サービスが必要な場合は、正規 HP サービス センタまでご連絡ください。本書の「サポートとサービス」をご覧ください。
- ユニットの調整は決して行わないでください。
- レーザ光線が直接目に入らないようにしてください。ドライブ本体を開けないでください。

CLASS 1 LASER PRODUCT

クラス 1 レーザ製品

LED の安全性について

本機右側面の赤外線ポートは、International Standard IEC 825-1 (EN60825-1) に適合した Class 1 LED (light-emitting diode) デバイスの認可を受けています。このデバイスは有害とはみなされていませんが、以下の注意事項を守って使用ください。

- 修理サービスが必要な場合は、正規 HP サービス センタまでご連絡ください。本書の「サポートとサービス」をご覧ください。
- ユニットの調整は決して行わないでください。
- 赤外線 LED ビームが直接目に入らないようにしてください。LED ビームは不可視の光線で、肉眼では見えないのでご注意ください。
- 光学機器などを使用して、赤外線 LED ビームを見ようとししないでください。

CLASS 1 LED PRODUCT

クラス 1 LED 製品

規制に関する情報

このセクションには、特定地域で本機が準拠している規制に関する情報が収められています。Hewlett Packard の許可なく本機に改ざんを加えると、該当地域で本機を操作する許可が無効になります。

Japan

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Japan Telecommunications Approval

JATE approval number: A00-0143JP, A00-0434JP

Name of Equipment: T18M038.00, T18N040.00

International

Products sold internationally by Hewlett-Packard and its authorized dealers meet the specifications listed on the following pages.

Declaration of Conformity (according to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014)

Manufacturer's Name: Hewlett-Packard Company
Manufacturer's Address: Hewlett-Packard Company
Mobile Computing Division
19310 Pruneridge Ave.
Cupertino, CA 95014, U.S.A.

declares that the following product

Product Name: HP notebook PC
Model Numbers: OmniBook XE3, Pavilion N5D series Notebook PC (D is any digit 0-9)
Product Options: All

conforms to the following product specifications

Safety: IEC 950: 1991 +A1,A2,A3,A4 / EN 60950: 1992 +A1,A2,A3,A4,A11
GB4943-1995
EMC: CISPR 22: 1993 +A1,A2 / EN 55022: 1994 +A1,1995 +A2: 1997, Class B [1]
EN 61000-3-2:1995 +A1: 1998 +A2: 1998 / EN 61000-3-3:1995
GB9254-1988, FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B/ANSI C63.4: 1992
AS/NZS 3548: 1995 Rules and Regulations of Class B
EN50082-1: 1997
EN 61000-4-2: 1995: 4kV CD, 8kV AD, EN 61000-4-3: 1995: 3V/m
EN 61000-4-4: 1995: 0.5kV Signal Lines, 1kV Power Lines
EN 61000-4-5: 1995, EN 61000-4-6: 1996, EN 61000-4-11: 1994, ENV 50204: 1995
Telecom: TBR 21: 1998, EG 201 121: 1998

Supplementary Information: The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 73/23/EEC and the EMC Directive 89/336/EEC, amended by 92/31/EEC & 93/68/EEC, and the R&TTE Directive 1999/5/EC (Annex II) and carries the CE marking accordingly.

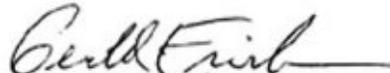
[1] The product was tested in a typical configuration with Hewlett-Packard Personal Computer peripherals.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The HP F1454A and F1781A ac/dc adapter used with this product is designed to operate on all power systems, other than IT power systems.

Corvallis, OR, August 30,
2000




Jerry Erickson, R&D Product Execution Manager

European Contact for regulatory topics only: Hewlett Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Straße 130, 71034 Boeblingen, Germany. Fax: +49 7031 143143).
USA Contact: Hewlett Packard Co., Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304, U.S.A.
Phone: +1 (415) 857-1501.

索引

A

- ACPI, 28
- AC アダプタ
 - 接続, 17
 - ロケーション, 12
- AC 電源
 - AC 接続, 17

B

- BIOS
 - アップデート, 43

C

- Caps lock ステータス ランプ, 14
- CD-ROM
 - アクセス ランプ, 14
 - ボタン, 15

D

- DVD
 - アクセス ランプ, 14
 - ドライブ位置, 10
 - ボタン, 15

H

- HP メモ, 9
- HP 保証, 40

K

- Kensington ロックスロット位置, 12

L

- LAN
 - ポート位置, 10
- LED の安全性, 67

N

- Num lock
 - ステータス ランプ, 14

P

- PC カード
 - スロット位置, 12
- PS/2

ポート位置, 12

R

- Recovery CD
 - 使用, 57

U

- USB
 - ポート位置, 12

V

- VGA ポート位置, 12

W

- Web サイト, 9
- Windows
 - セットアップ, 19
 - マニュアル, 9

あ

- アドレス, HP Web サイト, 9
- 安全性
 - LED, 67
 - 電圧, 65
 - 電源, 65
 - バッテリー, 66
 - レーザ, 67

お

- オン/オフ スイッチ
 - 位置, 10
 - 使用, 18

か

- 快適な作業を行うために, 25
- HP カスタマ ケア センタ
 - 電話番号, 44

き

- 規制に関する情報, 68

く

- クイック スタート シート, 9
- クリック ボタン位置, 10

こ

- コンセントの条件, 65
- コンピュータ
 - 正面および右側, 10
 - 底部, 13
 - 前面, 11
 - 背面および左側, 12
- コンピュータの登録, 19
- コンピュータのリセット, 20

さ

- 再開, トラブルシューティング, 54
- 作業環境, 25
- サポート
 - 電話, 43

し

- システム オフ ボタン
 - 位置, 12
 - リセット, 20
- 修理
 - サービス, 46
 - 発送, 46
- 正面および右側, 10
- ショートカットキー, 22
- シリアル ポート
 - 位置, 12
- 診断テスト, 55

す

- スクロール トグル位置, 10
- スクロールロック ステータス ランプ, 14
- スタート メニュー, 30
- スタートアップ, トラブルシューティング, 53
- スタンバイ, 28
 - トラブルシューティング, 54
 - ボタン位置, 10
- ステータス パネル
 - 位置, 11
- ステータス ランプ

- 位置, 10, 14
- 電源, 18
- バッテリー, 31
- せ
- 赤外線
 - ポート位置, 12
- セキュリティ コネクタ位置, 12
- セットアップ, 16
- 前面, 11
- そ
- ソフトウェア, 8
 - アップデート, 43
- ソフトウェア ライセンス, 3
- た
- タッチパッド
 - 位置, 10
 - 使用方法, 23
- ち
- 著作権, 2
- て
- ディスプレイ
 - トラブルシューティング, 50
- 底部, 13
- テレビ
 - ポート位置, 12
- 電圧の条件, 65
- 電源の管理, 28
- 電源の管理
 - プロパティの設定, 30
- 電源
 - スイッチ位置, 10
 - ステータス ランプ, 14
 - トラブルシューティング, 51
 - リセット, 20
- 電源オン, 18
- 電源コード, 65
- 電話
 - サポート, 43
- と
- ドッキングコネクタ位置, 13
- ドライバ
 - アップデート, 43
- トラブルシューティング, 50
- 再開, 54
- スタートアップ, 53
- スタンバイ, 54
- ディスプレイ, 50
- 電源, 51
- バッテリー, 51
- 取り出しボタン, PC カード, 12
- に
- 人間工学, 25
- の
- ノートブック
 - 正面および右側, 10
 - 前面, 11
 - 底部, 13
 - 背面および左側, 12
- は
- ハードウェア
 - テスト, 55
- ハードウェアのテスト, 55
- ハードディスク ドライブ
 - アクセス ランプ, 14
 - 位置, 13
 - 取り付け, 60
 - 取り外し, 58
- ハードディスク ドライブの取り付け, 60
- ハードディスク ドライブを取り外す, 58
- ハイバネーション, 29, 32
- ハイバネート パーティション, 37
- ハイバネート, 29
- ハイバネート パーティション, 作成, 37
- 背面および左側, 12
- バッテリー
 - 安全性, 66
 - 位置, 13
 - 再充電, 16
 - ステータス, 31
 - ステータスランプ, 14
 - 低電力の警告, 32
 - トラブルシューティング, 51
 - 取り付け, 16
 - ラッチ位置, 13
- パッドロック ボタン位置, 10
- パラレルポート
 - 位置, 12
- ふ
- ファンクション キー, 22
- 復元
 - ソフトウェア, 57
 - ハードディスク, 57
- プリインストール, 57
- フロッピー ディスク ドライブ
 - アクセス ランプ, 14
 - 位置, 12
- へ
- ヘッドホン ジャック位置, 11
- ほ
- ポインティング デバイス
 - 位置, 10
 - 使用方法, 23
- 保証, 40
- 修理, 46
- ま
- マイク
 - 位置, 10
 - ジャック 位置, 12
- マルチメディア ボタン, 15
- 位置, 11
- も
- 目録, 8
- モジュラーケーブル, 接続, 18
- モデム
 - 内蔵, 18
 - ポート位置, 10
- ゆ
- ユーザズ ガイド (オンライン), 9
- ら
- ライセンス契約, 3
- ラッチ位置, 11
- れ
- レーザーの安全性, 67
- ドッキングコネクタ位置, 13

わ
ワンタッチボタン
位置, 10